

平成28年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成28年4月～平成29年3月

1. 学校概要

学校名 新潟市立下山小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他（ ）

所在地 〒950-0069
新潟県新潟市東区太平2丁目18番地

E-mail e207shitayama@city-niigata.ed.jp

Website <http://www.shitayama-e.city-niigata.ed.jp/>

児童生徒数 男子 387名 女子 329名 合計 716名
 児童・生徒の年齢 8歳～12歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか（ ）

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

1年生

「むかしからのあそび」(1月)

- ・こままわし・めんこ・お手玉・あやとりなどの昔からの遊びを学習参観日に、ボランティアの方や保護者から教えてもらい、楽しく遊んだ。活動後は礼状の書き方を学んだ。
- ・ボランティアは、地域教育コーディネーターを通して、地域の方から参加していただいた。

2年生

「わたしの町のすてきはっけん！」(5～9月)

- ・地域のお店・施設と伸びる子応援団(地域のボランティア)の協力で町探検を実施した。その後、探検でインタビューしたことをまとめたり、お世話になったお店や施設にお礼の手紙を送ったりした。

3年生

「～大好き! 下山 わたしのまち～」(4月～9月)

- ・社会科「わたしたちのまち」の単元の活動と合わせて校区の公園について調べ、自分たちで清掃活動を行った。また、校区内の公園のよさ(豊かな自然・訪れる人たちの思いや願い)に気づき、自然への見方を深めたり、公園の在り方を考えたりした。

「下山の“やわ肌ネギ”調査隊」(10～3月) 関連・国語・社会

- ・市地域課の援助を受けた収穫体験を通し、農業や地域の特産品「やわ肌ねぎ」に関心をもった。生産者を招いた試食会や話を聞く活動を通し、生産者の思いや願いを知った。2月に、江南小学校の3年生へ向けた発表会や参観日に保護者へ向けた発表会を行った。

4年生

「世界の国からこんにちは」(4～9月) 関連・国語・社会

- ・新潟空港を見学し、いろいろな国とつながっていることを知った。また、ALT(アメリカ合衆国出身)や海外渡航豊富な教諭から話を聞くことで、日本との違いが分かり、自分たちの興味関心のある国について調べ学習を進めた。発表会では、まとめたポスターを使って3年生に伝えた。

5年生

「酪農から学ぶ～酪農家の仕事を体感し、労働と生命を実感する～」 関連・国語・社会

- ・アグリパークでの酪農体験活動や調べ学習を通して、牛乳の生産現場としての畜舎やそこで働く人の苦労や工夫をまとめた。また、社会科「食料生産を支える人々」学習を通して、学校の給食に出る牛乳が、どのようにつくられ、運ばれてくるのか、そこで働く人々の工夫や努力を考えた。

「ボランティア はじめの一步」(4月～6月) 関連・国語・社会・道徳

- ・車いす体験・高齢者擬似体験を通じて学んだことを、町内の様子と照らし合わせ、誰にでも優しい町内になっているか、町内ごとにまとめた。その後、各町内の提案を行政相談員の方に示し、今後の下山地域の改善に貢献しようとした。

6年生

「自分たちにできることを考えよう」(4月～9月) 関連・国語・社会

- ・地域の特性を踏まえて、地域のために自分たちができることは何かを考え、地域(公園、防災)を調べ直した。個人のテーマに沿って調査をしたり、聞き取りをしたりし、グループでまとめた資料を互いに発表し合った。

はまなす1・2・3組

「プレゼントをつくろう」 関連・理科・社会・道徳

- ・地域の方を講師に招き、お世話になった方々にプレゼントする「香り袋」の作り方を教えていただいた。香り袋は、6月に刈り取ったラベンダーを使った。親子活動として取り組んだ。

全校

「なかよし班で遊んじゃおう作戦」

- ・同学年だけでなく、縦割り班を大切に活動意識して行い、思いやりの心を育んだ。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（）